

# 平成30年2月期決算説明資料

- 19期の総括
- 20期の課題
- 補足資料

平成30年4月16日



株式会社 買取王国

## 第19期の総括

売上高については、女性ファッション専門店WHY NOT緑店をはじめ、家電、工具部門は堅調に推移しておりますが、秋以降、既存店の主力商材のファッション部門が伸び悩んだため、売上高が前事業年度を下回りました。

利益面については、粗利率の向上及び経費の削減が寄与し、前事業年度を上回ることとなりました。

以上の結果、当事業年度の売上高は4,678百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益は127百万円（前年同期比435.6%増）、経常利益は138百万円（前年同期比322.3%増）、当期純利益は69百万円（前年同期比453.2%増）となりました。

## 第20期の課題

### ① 商品政策

取扱商品については、優先順位を決め、攻める・守る・育てるものを明確にします。売上構成比の高いファッション・ホビー及び工具を攻めるものとして力を入れ、ブランド・トレカ・アウトレット衣料を徹底して守り、家電・スマートフォン・生活雑貨を育てていきます。また、全体の商品調達力を高めるために、出張買取、宅配買取、法人買取を強化してまいります。

### ② 店舗政策

以前からの取組みにより既存店の業績は、一部回復を見られましたが、未だに店舗間に格差があります。今後は、店舗管理システムのデータを分析し、各店の一坪あたり売価在庫や在庫回転率の適正化を図ってまいります。

新店については、営業本部内に出店検討委員会を設け、店舗の売場構成等、地域特性に合わせた営業現場主導の出店を続けてまいります。また、買取王国豊田248店（愛知県豊田市）を平成30年3月23日に、オープンいたしました。加えて、工具専門店業態の多店舗展開を図り、5店舗出店を計画しております。

### ③ 顧客開拓政策

メール会員化、店舗管理システム及びSNSの活用により、適時適切にお客様にとって有用な情報の提供等、更なる顧客満足度の向上につながるよう取り組んでまいります。

補足資料

1. 損益計算書概要

(単位:千円)

	第18期 自H28年3月1日 至H29年2月28日	第19期 自H29年3月1日 至H30年2月28日	増減比(%) (前年同期差異)	第20期 業績予想	増減比(%) (前年同期差異)
売上高	4,910,675	4,678,355	△4.7	4,955,028	5.9
売上総利益	2,614,125	2,504,005	△4.2	2,668,443	6.6
売上総利益率 (%)	53.2	53.5	0.5	53.9	0.6
販管費	2,590,382	2,376,835	△8.2	2,566,979	8.0
販管比率(%)	52.8	50.8	△3.7	51.8	2.0
営業利益	23,743	127,169	435.6	101,462	△20.2
営業利益率(%)	0.5	2.7	462.2	2.0	△24.7
経常利益	32,777	138,417	322.3	108,753	△21.4
経常利益率(%)	0.7	3.0	343.3	2.2	△25.8
当期純利益	12,532	69,323	453.2	66,415	△4.2
当期純利益率 (%)	0.3	1.5	480.6	1.3	△9.5

2. 商品分類別販売実績

(単位:千円)

	第18期		第19期		増減比(%)
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
ファッション	2,536,536	51.7	2,403,997	51.4	△5.2
ホビー	985,459	20.1	978,670	20.9	△0.7
GAME	205,873	4.2	176,650	3.8	△14.2
貴金属	140,347	2.9	131,578	2.8	△6.2
工具	7,717	0.2	126,341	2.7	1,573
その他	1,034,740	21.1	861,116	18.4	△16.8
合計	4,910,675	100.0	4,678,355	100.0	△4.7

注:商品分類別販売実績に工具を追加した。18期のその他から工具分を振替ました。

### 3. 全店、既存店の前期比及び店舗数

		売上高（単位：％）		店舗数（単位：店）			
		全店	既存店	出店数	退店数	全店舗数	
	H29年	3月	90.2%	101.7%	1	—	30
		4月	92.8%	102.4%	1	—	31
		5月	94.4%	103.9%	—	—	31
		6月	92.2%	101.7%	—	—	31
		7月	93.6%	103.6%	—	—	31
		8月	98.7%	102.6%	—	—	31
		上期計	93.5%	102.6%	2	—	31
		H30年	9月	102.7%	102.1%	1	—
	10月		95.8%	93.1%	—	—	32
	11月		98.4%	95.9%	—	—	32
	12月		94.5%	92.1%	—	—	32
	H30年1月		98.3%	95.5%	—	—	32
	2月		95.9%	92.2%	—	—	32
	下期計		97.4%	94.9%	1	—	32
	H30年2月期計		95.5%	98.5%	3	—	32

### 4. キャッシュ・フローの状況

（単位：千円）

	第18期 自H28年3月1日 至H29年2月28日	第19期 自H29年3月1日 至H30年2月28日
営業活動による キャッシュ・フロー	△6,506	353,301
投資活動による キャッシュ・フロー	△78,332	△57,092
財務活動による キャッシュ・フロー	107,342	△173,145
現金及び現金同等物の 期末残高	1,049,864	1,172,929

## 5. 販管費の状況

(単位:千円)

	H29年2月期	H30年2月期	前年同期比
給料及び賞与	1,045,356	991,050	△5.2
地代家賃	485,168	441,502	△9.0
水道光熱費	86,544	73,452	△15.1
消耗品費等	82,800	85,538	3.3
減価償却費	132,382	130,566	△1.4
広告宣伝費	51,736	21,976	△57.5
その他	706,394	632,748	△10.4
販管費合計	2,590,382	2,376,835	△8.2

以上